



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

すまい造りメール

第157号 2015年4月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成27年3月31日
発行元有限会社佐野工務店
〒237-0068
横須賀市追浜本町1-25
TEL 046(865)4010
FAX 046(865)6139
http://www.sano-k.net/
info@sano-k.net

省エネ住宅ポイント

省エネ性能に優れた住宅の新築、リフォームを行った場合に、ポイントが発行され、そのポイントで省エネや環境に配慮した商品や地域振興に資するもの、商品券などに交換できる「省エネ住宅ポイント」の申請受付が始まりました。

節水型トイレのリフォームと同時に、防音・断熱の窓を設置して、ヒートショックに備える工事をし、さらに手すりを取り付けた場合、38,000ポイントになり、商品券(1ポイント=1円)に交換することができます。

浴室、洗面所、トイレをまるごとエコリフォームするいい季節になりました。この機会をご利用ください。



1dayReform

現在お使いの玄関ドアや玄関引戸、勝手口ドアの枠の上から、新しい枠とドアを取り付けて、既存の壁や天井を傷つけることなく、取り外しから設置まで一日で完了する「1dayReform」はいかがですか。

豊富なデザインが揃うLIXILのリシェントは、採光や採風機能を高め、さらにカギを変えることで防犯機能を高めることができます。



皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます
創業 1960.1.20. Next50
創刊 2002.4.1.

Oppama 風物詩

追浜周辺で、季節を感じるような自然や風景、イベントをご紹介します。



「鷹取川のさくら」

今ちょうどソメイヨシノが満開の時期を迎えています。平潟湾に注ぐ鷹取川が淡いピンクに染まる時期でもあります。鷹取川の天神橋付近で行われていた浸水被害に備えた雨水の流化能力を上げるための雨水パイプ管を敷設する工事も完了したようです。

(2008年4月1日撮影)

ほそく だそく 補足&蛇足



「省エネ住宅ポイント」は、設備エコ改修という省エネとなる住宅設備(太陽熱利用システム・節水型トイレ・高断熱浴槽・高効率給湯機・節湯水栓)の中の3種類以上の工事をするポイントが発行されます。

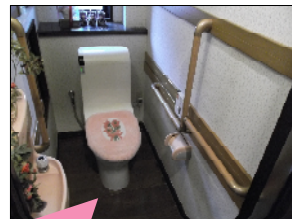


追浜には、さくらを愛でるところがまだまだあります。追浜公園、鷹取公園、湘南鷹取の桜並木、鷹取山公園など、この時期のお散歩コースに加えてください。

「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

今まで設置してあったL字型手すりの高さや位置を調整し、トイレ入口からアプローチしやすいように横手すりをL字型手すりへと連結しました。「ひとりで、気兼ねなく、トイレに行くことができるようになりました。」というご感想をいただきました。

「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ピフォア、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。



皆様のひつじとなって
お役に立てるように
心掛けます

MA~Y I
HELP YOU?

横須賀製鉄所物語（ティボティエ副首長の官舎）＜19＞

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀製鉄所についてお話しを伺いました。

在日米海軍基地の幹部の方々と話すときには、特に注意深く内容を聞くようにしていた。

3トンスチームハンマーの時もそうであったが、SRF（艦船修理廠）司令官と市主催の国際行事の式典後の懇談会の席上で、「本国の了解を得たので、SRFで使用している3トンスチームハンマーが老朽化が甚だしいので、スクラップにするつもりだがいかがだろうか。」と声をかけられた。

そこで「直ちに廃棄しないで欲しい、貴重な遺産かも知れないから」と回答したものがヴェルニー記念館に保存されたが、その後横須賀基地司令官から「世界に配置されている米海軍基地の中で横須賀基地が優良基地4施設のなかに選定され、米国の本国予算によって記念碑が建立されることとなったので、基地司令部裏手の丘に古びた建物があるので、これを解体しその場所に設置を考えている」との話が出されたので、司令官に「優良基地として表彰されることは、とても素晴らしいことで司令官の努力によるものでしょう。そして、記念碑の設置を予定している場所に古い建物があるとのことですが、旧日本海軍が建設したものか、それ以前のものか歴史的にも確認したいと思いますので、教育委員会と連絡をしていただけないでしょうか、私の方からも話しておきますのでよろしく願いいたします。」と依頼した。基地司令部からは直ちに教育委員会に連絡があり、調査した結果、該当する建物は明治初期に横須賀製鉄所副首長ティボティエの官舎として建設されたもので、木骨煉瓦造の洋式建築物で日本における西洋式建築物としても初期のもので、大変貴重なものであることが判明した。そこで、詳細な調査が実施されることとなった。

この調査には長い期間を要したため、米海軍基地では優良基地としての記念碑の建設が年度内に着手することができず、予算の繰越制度がないことから記念碑の建立が不可能となり、横須賀基地司令官の在任中の大きな評価を残すことが不可能となり、大変申し訳なく思った。しかし、横須賀市にとって歴史遺産保存に大きな歴史の一ページを加えられたものである。現在解体された部材は総合高校に保存されている。

（元横須賀市助役井上吉隆）



（上）横須賀基地司令部
（下）ティボティエ邸イメージモデル（製作・秋水プロジェクト）
横須賀基地司令部の建物の裏の丘にありました。

開花宣言

ソメイヨシノは、挿し木や接ぎ木によってのみ数を増やすことができる、いわば、同じDNAを持つサクラのクローンです。すべてのソメイヨシノがまったく同じ性質を持つことから、一斉に咲いて一斉に散るといふ、春の訪れを告げるサクラ前線の指標には最適となります。

江戸時代末期ごろ、江戸の染井村（現在の東京都豊島区駒込）の植木屋・伊藤伊兵衛政武氏が、オオシマザクラとエドヒガンの自然交配によってできた1本のサクラを「吉野桜」として、挿し木や接ぎ木にして、売り出したのがはじまりとされています。成長が早いこと、開花が華やかであることなどが好まれ、明治以来、さらには戦後にも、全国各地に植えられました。ところが、遺伝子の異なる樹木同士で交配を重ねながら、強い遺伝子が残るといふ自然界では当たり前環境適合を行っていないため、害虫や病気に極めて弱く、また、地中の浅いところに根があるため、根元の土を踏み固められると呼吸ができなくなり枯れてしまうという性質も持っています。サクラの名所のうち、ソメイヨシノの傷みが特に激しいのは、これらが原因のようです。

大切に見守りたいものです。（参考資料/平塚昌人著「日本のサクラが死んでゆく」新風舎文庫）

お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「**すまい造りメール**」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2015」A-9歩ZONE版（永久保存版）をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店

TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索